

Oh!Me



インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています
滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.114・3月23日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**
●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-32-3909
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社販売促進部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部



素敵な人!
子どもの理科離れをなくす会代表
北原 達正さん(47歳)

体験しよう! 科学の楽しさ&おもしろさ!



むずかしそうだが「ベーシック」「アドバンス」といった講座を継続的に受ける
と必ずできるようになるという。
「子どもが作りやすいようなある程度できあがったものを組み立てるのではダメです。子どもたちは何回も失敗しますが、それでいい。失敗すればするほどうまくなり、なんでも自分でできる子になります」と北原さん。

誕生するかな 技術者・研究者

子どもたちは体験することによって目を輝かせて興味を示し、段階を踏んで指導することで驚くほどのレベルに達するという。「子どもたちの成長には本当に驚かされます。きっと優秀な技術者や研究者が生まれると信じています」と笑顔の北原さん。

取材中、楽しそうにロボット作りに取り組む子どもたちが未来の科学者に見えた。(取材・鎌山)

今回の素敵な人は、「子どもの理科離れをなくす会」代表の北原達正さん(47歳)。同会では子どもたちに科学の楽しさを教え、将来有望な技術者や研究者を育てる活動を展開中。会員は滋賀、京都を中心に全国へ広がり、現在は2,000人を超える。大津市ふれあいプラザで行われた実験教室にてお話を伺った。

子どもが科学に慣れ親しむ場を!

北原さんは京都大学で太陽物理学を教えている。授業では、留学生たちの向学心に比べて、日本の学生たちの意欲の低さに物足りなさを感じていた。「将来の日本を背負うはずの若者なのにこれではいけない。子供のうちから科

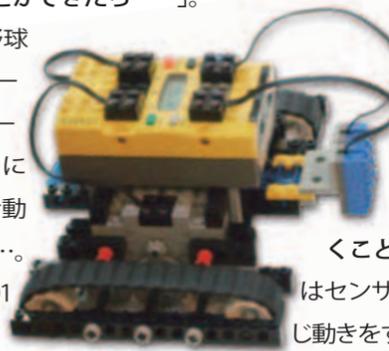
学に慣れ親しむことができれば……」。

野球好きな子が野球チームに、サッカー好きな子がサッカーチームに入るように理科好きな子が活動する場があれば……。そんな思いから2001年に同会を設立。

滋賀や京都の小中学校を訪れ、ロボット作りや科学実験などの出張講座を開く。また一般・会員向けにも科学実験やロボット研究室、合宿などを行い、昨年は会の発足から4年目にして同会所属の中学生チームが「ロボカップ世界選手権・ジュニア部門」で見事優勝。早くも子どもたちの才能が発揮されている。またこういった活動が評価され、平成16、17年には文部科学省の21世紀プラン事業に採択された。

火星探査機も作れるかも!?

会の看板講座「ロボット研究室」について伺うと「必ず一から作り上げていくことが大事」とのこと。講座ではセンサーを使って火星探査機と同じ動きをするロボットを作る。かなり



子どもの理科離れをなくす会のホームページ <http://e-kagaku.com/>

子どもの理科離れをなくす会
<http://e-kagaku.com/>
●〒520-2264 大津市大石東3-11-15
●TEL:077-546-6034 ●FAX:077-546-6034
詳しくは gaido.jp/0749

滋賀生活情報紙[Oh!Me]はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みは **0120-468-012**

なぜ、日本の木造住宅は、壁が多いのか。

優しい温もりがあって、住むほどにその美しさにみがかかってくる木の家。地震に強いという説文をかけたれど、たくさん入ってしまふこれまでの家づくり。なんの疑問ももたずに建ててしまふ。それでいいのでしょうか? 住んでから後悔している人は大勢います。

今では、多くの人々がワンフロア=ワンルームの大きな空間で暮らしはじめています。

「構造」が暮らし方・家の間取り・デザイン・価格を決めているのです。

SKELTON & INFILL
重量木骨の家

ほとんどの木造住宅は構造計算をしていない。この事実をご存知ですか?

現在の建築基準法では、木造2階建て以下の住宅は「構造計算」しなくていいという例外を認めています。その代わりに、「壁量計算」をしています。使用する木材の品質や接合方法は、各社まちまちで、科学的に検証するデータを出せるところは数少ないのが現状です。

SE構法は、ビルや架橋、大型建築物と同じように、人の安全を守る建物にはどんな力が加わり、どんな衝撃まで耐えることができるかを証明するためにすべての建物で「構造計算」を実施し、「性能報告書」を発行しています。

Structured by **SE構法**

「重量木骨の家」の構造を形成しているのが国土交通大臣認定の「SE構法」です。主要構造部材には品質の安定した構造用集成材を使用し、それらを接合する部分にはオリジナルSE金物で頑丈に接合しています。これにより、壁のみで構造を支える一般在来木造や2×4工法では不可能な大空間や大開口が可能になり、「ワンルーム=ワンフロアの大空間」「開放感あふれる吹き抜け」「たぐさんの光を取り入れる大開口窓」「究極の開放空間である屋上ルーフトバルコニー」など、自由性の高い空間を実現することができます。

■集成材 強度計算に基づいて作られるエンジニアリングウッド(JAS構造用集成材)と、それをコンピューター制御による高精度加工で仕上げていることがSE構法の基盤です。

■SE金物 SE構法のすべての接合部は、独自開発によるSE金物によるハードジョイントにより構成されています。

■構造計算 SE構法は、木造住宅においても、大規模建築物と同様の応力解析による構造計算を実施しています。

スケルトン&インフィルの「重量木骨の家」はワンフロア=ワンルーム、吹き抜け、全面開口など、自由な発想で大空間を作ることが可能です。

おおわ **大輪建設株式会社** 〒520-0835 大津市別保2丁目9番48号 <http://www.oowa.co.jp/>
TEL 077-537-0751 FAX 077-534-3877

登録 建設業法 滋賀県知事許可 第10030号 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第111号

重量木骨 PREMIUM PARTNER

「重量木骨の家」を提供するのが「重量木骨の家」が「重量木骨の家」の資格を持つ住宅会社です。この特別な住宅会社によって建てられる「重量木骨の家」は、全て第三者検査機関の厳正検査が受けられ、かつ、構造部分には20年間の性能保証が付けられています。